

(評価)
A ……目標値の100%以上の達成率
B ……目標値の80%以上100%未満の達成率
C ……目標値の60%以上80%未満の達成率
D ……目標値の30%以上60%未満の達成率
E ……目標値の30%未満の達成率
－(その他)・・調査中及び達成率による評価ができないもの等

第五次千葉県障害者計画 数値目標 達成状況管理表

| 施策番号 | 主要施策 | 基本施策 | 担当課(28年度) | 数値目標 番号 | 数値目標 | 単位 | 25年度 (実績) | 26年度 (実績) | 27年度 (目標) | 27年度 (実績) | 28年度 (目標) | 29年度 (目標) | 28年度 (実績) | 評価 | 成果の状況等(28年度・コメント) |
|-------|-----------------------------|--------------------|-----------|------------|---|----|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|--------------|-----|---|
| 3-(1) | 3 障害のある人への理解を広げ権利を擁護する取組の推進 | (1)障害のある人への理解の促進 | 障害福祉課(権利) | 3-1 | 障害のある人もない人も共に暮らしやすい千葉県づくり条例を知っている県民の割合(%) | % | 18.3 | － | 23.0 | 27.7 | 25.0 | 28.0 | 37.9 | A | ・評価の根拠となる実績数値は異なるが、目標値を上回る達成度となっている。 |
| 3-(2) | 3 障害のある人への理解を広げ権利を擁護する取組の推進 | (2)地域における権利擁護体制の構築 | 障害福祉課(権利) | 3-2 | 虐待防止アドバイザー派遣数 | 人 | 6 | 13 | 8 | 11 | 10 | 13 | 5 | D | ・目標を下回る達成度となっているため、市町村や障害福祉施設等の関係機関に働きかけを行っていく必要がある。 |
| 3-(3) | 3 障害のある人への理解を広げ権利を擁護する取組の推進 | (3)地域における相談支援体制の充実 | 障害福祉課(地域) | 3-3 | 千葉県相談支援アドバイザー配置数 | 人 | 32 | 33 | 32 | 32 | 32 | 32 | 32 | A | ・目標の配置数を確保した。 |
| 3-(3) | | (3)地域における相談支援体制の充実 | 障害福祉課(権利) | 3-4 | 障害者条例に係る相談件数のうち地域相談員が関わった件数の割合(%) | % | 15.5 | 19.9 | 33 | 15.2 | 35 | 38 | 7.4 | D | ・H28年度実績は、目標値を大きく下回った。事例に応じて連携先は様々であるが、地域相談員との連携については、引き続き相応対応や広報活動における地域相談員との連携とその活用を図っていきたい。 |
| 3-(4) | 3 障害のある人への理解を広げ権利を擁護する取組の推進 | (4)手話通訳等の人材育成 | 障害福祉課(障害) | 3-5 | 手話通訳者・要約筆記者養成研修事業の実養成講習終了見込者数 | 人 | 98 | 66 | 80 | 50 | 100 | 60 | 57 | D | ・受講者が定員に満たずH27年度実績が目標値を大きく下回った。 |
| 3-(4) | | (4)手話通訳等の人材育成 | 障害福祉課(障害) | 3-5a | 手話通訳 | 人 | 44 | 38 | 40 | 28 | 40 | 40 | 33 | B | ・長期に渡る養成課程のため、最終課程までに至らず、最終課程の受講者が定員に満たないことが要因と思われるため、今後は講座数を増やす等により最終課程の受講者を増やすことを検討する。 |
| 3-(4) | | (4)手話通訳等の人材育成 | 障害福祉課(障害) | 3-5b | 要約筆記 | 人 | － | － | － | － | 20 | 20 | 17 | B | ・受講者が定員に満たず目標値を下回った。今後、広く県民に周知するなどし受講生を確保するよう努めたい。 |
| 3-(4) | | (4)手話通訳等の人材育成 | 障害福祉課(障害) | 3-5c | 要約筆記移行研修 | 人 | 54 | 28 | 40 | 22 | 40 | 0 | 7 | E | ・対象者が減ったことが要因と思われ、受講者が定員に満たずH28年度実績が目標値を大きく下回った。今後は要約筆記者養成研修で目標値を達成できるよう、補講等を実施し、当初の受講生がきちんと修了できるようにしていくこととしたい。 |
| 3-(4) | | (4)手話通訳等の人材育成 | 障害福祉課(障害) | 3-6 | 盲ろう者向け通訳・介助員養成研修事業の実養成講習終了見込者数 | 人 | 13 | 20 | 16 | 17 | 16 | 16 | 16 | A | ・H28実績は目標値と同等であった。今後も引き続き養成事業に取り組み、目標値を上回るようにしていきたい。 |
| 3-(4) | | (4)手話通訳等の人材育成 | 障害福祉課(障害) | 3-7 | 手話通訳者・要約筆記者派遣事業の実利用見込み件数 | 件 | 396 | 452 | 375 | 495 | 375 | 375 | 457 | A | ・H28年度実績が目標値を上回る事が出来た。今後も引き続き派遣事業に取り組んでいきたい。 |
| 3-(4) | | (4)手話通訳等の人材育成 | 障害福祉課(障害) | 3-7a | 手話通訳 | 件 | 271 | 312 | 236 | 319 | 236 | 236 | 273 | A | ・H28年度実績が目標値を上回る事が出来た。今後も引き続き派遣事業に取り組んでいきたい。 |
| 3-(4) | | (4)手話通訳等の人材育成 | 障害福祉課(障害) | 3-7b | 要約筆記 | 件 | 125 | 140 | 139 | 176 | 139 | 139 | 184 | A | ・H28年度実績が目標値を上回る事が出来た。今後も引き続き派遣事業に取り組んでいきたい。 |
| 3-(4) | | (4)手話通訳等の人材育成 | 障害福祉課(障害) | 3-8 | 盲ろう者向け通訳・介助派遣事業の実利用見込み件数 | 件 | 1,062 | 1,237 | 1,066 | 1,416 | 1,066 | 1,066 | 調査中 | 調査中 | 調査中 |
| 3-(4) | | (4)手話通訳等の人材育成 | 障害福祉課(障害) | 3-9-(1) | 点訳・朗読奉仕員の養成(養成人数) | 人 | 46 | 38 | 46 | 47 | 46 | 46 | 43 | B | ・点訳奉仕員23名、音訳奉仕員20名で計43名の奉仕員を養成し、目標をわずかに下回る結果となった。 |
| 3-(4) | | (4)手話通訳等の人材育成 | 障害福祉課(障害) | 3-9-(2) | 点訳・朗読奉仕員の養成(研修回数) | 回 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | 2 | A | ・点訳、音訳それぞれ1回の研修を実施し、目標を達成した。なお、研修の時間数は、点訳が48時間、音訳が40時間であった。 |